

№28 2020.1.1 NPO法人まついだ森の家 〒379-0211 安中市松井田町上増田670 TEL/FAX027-393-0655



「細野ヶ原の夕映え 妙義嶺に陽が落ちて」

P1 表紙:森の家管理者募集 P5 福祉バス借り出しお礼

P4 こんなお客様が いらっしゃいました

P2 会費·寄付 お礼 P6 会費·寄付納入者名簿

P3 すみっこ女将引退の辞 P7 続き/栗原退任報告

P8 森の家情報

会費・ご寄付 ありがとうございました!

突然の「HELP!」パンフレットに、お気持ちをお寄せくださったたくさんの皆様、本当にありがとうございました。

4月~11月末現在の会費・寄付合計は、¥2,400,000になります。 もっとも強く反応してくださったのは、障がい児者の親御さんで した。¥100,000、¥50,000というまとまった金額を頂戴して、そ の切実な思いに改めて気持ちが引き締まりました。また、一度で も宿泊された方の新規加入も多くみられました。今までより金額 を増やしてくださったり、別に寄付を加えて下さった方等と、皆 様が今回の危機アピールをしっかり受け止めてくださったことを 感じております。

予算目標額¥3,900,000にはまだ不足ですので、会費の納入は引き続きお願いさせていただきます。主に今年度人件費に充当されます。

お客様のお声から感じるのは、ハンディがあって何らかの配慮やサービスを必要とされる方に安心できる宿泊施設(さらに言えばリーズナブルな料金で泊まれる宿)の必要性が以前よりさらに高まっていることです。時代の波でそういう宿が減っており、個別のニーズに対応できるゆとりを失っているように思います。

そしてそして、「カネ」の問題は、まだ不十分ではあります がなんとかなるかも知れないと思ったときに、一番の要の 「ヒト」の問題が浮上してきました。 →次ページへ

すみっこ女将、5度目の正直 今年度末にて現場引退

森の家は、設立から数えて24年目になります。

その間、後継者を求めて、女将は4回も引退を考えました。そのたびにそれはうまくいかなくて、オオカミ少年のように、まだ現場にいるじゃない?ということになっておりました。

でも今回は5度目の正直、2019年度終了時(2020年3月末)に現場からの引退を表明させていただきます。(理事としては継続)

気力体力の限界、健康上の理由と、家庭の諸事情によるもので す。なにとぞご理解ください。

存続のご要望が、近年ますます寄せられていることは現場として一番承知しています。肝に銘じて理事一同、存続のための努力を続けて参ります。

具体的には、森の家の現場を担う管理スタッフ の公開募集 となります。(別紙のとおりです。)

森の家が人を得ること困難さは過去に充分経験済みです。 内部での人探しは限界ですので、今回は公開といたしました。 条件が悪い中で、やっていただける方にどうやってアクセスでき るか、共に考え動いて繋いで頂ける皆様のお力を必要としていま す。お心当たりの方面にお声掛けいただき、適材、希望される方、 興味を持っていただける方がおられますか、橋渡しにご協力をお 願いする次第です。募集のノウハウ、人材とのマッチング等につ いてのアドバイス、情報等も、ぜひおよせください。



筋ジストロフィーのご兄弟 林 修司さん・健斗さん



今年はお母さんと24時間在宅ケア事業所のスタッフ6名と共に二度 目の宿泊。(昨年はお父さんが急逝されて来られなかったとのこと)

前日に必要な器材を載せる台(業者さんから)と、宿泊介護に必要な物品の大きな段ボールが到着。

千葉からゆっくり休憩を取りつつ到着してからは、まずお部屋の

セッティング。自宅とは色々違うので、時間をかけて試行錯誤。

お風呂は、今回もスルーということで。

トイレは、前の問題点(片側の手すりが長さ不足)をこちらで改善できなくてそのまま、苦戦してどうにかされました。

外出時のトイレはどこでも一番切実に苦労。軽井沢アウトレットでも 使えなかった」とのことでした。それでも、森の家にまたきてくださっ た理由は、「こちらの都合に合わせて対応してくれるから」との事。

「以前ホテルに泊まったけれどこりごり。色々支度に時間がかかるのだがホテルの決まりに従って動かなければならないのが大変だった。こちらでは貸切状態でもあり、気兼ねなく自分達のペースで寛げるのがありがたいです」

2日目の夕食は前回と同じくデッキでBBQ。夜は結構冷え込むのですが、しっかり温ったか武装、ゆったり楽しまれました。

本当にまだほんの一部の事業所しか受けてくれる所はありませんが、
重度の障害のある方の在宅生活が可能な時代になったのを実感しました。

安中市社会福祉協議会の福祉車両をお借りしています。



安中市社協の福祉車両は、本来安中市民の御利用に対応するものですが、

「障害のある方が旅行するとき、旅行先 で福祉的なサービスを受けられれば大変 ありがたい。安中市民がどこかに旅行し た時にも、そこの社協のご協力で快適な 旅行ができるとしたら、とても素敵なこ とではないでしょうか」という森の家の提案にご理解をいただきました。

今回毎年のご常連、横浜市金沢区からの愛里さんの旅行に際し、金沢区社協から福祉車両貸出しの依頼書が出され、安中市社協がそれを了承してくださいました。

社協様のご支援に感謝いたします。

横川で「手ぶらでBBQ」を楽しむ



会費&寄付入金者 お名前(2019.4.1~2019.11.30)

敬称略 あいうえお順

正会員

内田康子 木下美幸 栗原守夫 黒羽知代 佐藤貴雄 鈴木成就 鈴木光子 須藤昇 瀧澤久美子 富樫真澄 藤尾正明 星野和二 堀越美妃 三木順一 三木洋子

賛助会員

赤羽 充 足利泰徳 甘田恵子 淡路博和 安藤千穂 飯沼和枝 池田智美 石井義通 石井昭子 石田久美子 石田実可 子 石原作知子 市村八千代 井上英子 岩井香南子 岩鼻瑠美: 愛里 上杉洋子 上野英雄 内堀幸恵 江原かおる 代子 大久保妙子 大嶋元彦 大橋好江 大前勝弘 岡崎保義 岡島春枝・佳樹 岡庭秀雄 岡本美子 沖山雪子 久美子 片山克司 金子由紀子 金子真梨子 神戸昌子 岸 篤 北 岡三知男 北村三恵子 木村薫 熊谷充子 栗田俊昭 黒羽正明 小池浩美 小久保雅子 小島保雄 小林和夫 小林栄甲子 小宮 清 小宮弥生 小宮ふみ子 斉藤真裕美 櫻井喜久江 櫻井 三喜子 櫻庭秀喜 佐々木美知子 佐藤和枝 佐藤修司 子 佐藤祥子 佐橋裕子 塩沢加奈子 重国 毅 渋井妙子 島村 島村敦子 神保 弘 杉木京子 関 智恵美 橋洋子 高橋真人 髙柳茂子 武井登茂枝 伊達富美子 田中和子 谷川 弥 玉木彩弓 千葉桜紀香 靍田みずき 鳴嶋正男 長居由子 長岡静枝 中川幸彦 中嶋晃彦 永田邦彦 中里美智子 中澤康子 中西雅人 子 中村倫子 長山由利子 南部康光 西野純子 納富沙織 能登 萩原秀長 萩原祐子 萩原 隆 官彦・美津子 林崎正史 原田てる子 原間啓史 半田保江 平井 美子 平岡丈弥 福田孝子 福田晋児・典子 藤尾孝枝 古川佐喜 子 堀込 進 本多栄一 本多 操 本田 豊 松尾浩子 松橋よ し子 松本立家 黛 恵美子 黛 栄子 御子柴義照 三宅捷太 森下 修 森下博子 森田 茂 安川江美 柳澤きく江 山川賢治 山口克美 山﨑憲良 山田隆広 山田節子 山本佳穂 湯本静江 横谷香代子 吉田のり子 若塚ひろ子 若林泰秀 匿名希望3名

寄付 会費と重複の方あり

上石しょう子 阿部倉伸子 甘田恵子 石原作知子 井原紀美子 今井悦子 岩崎和子 上野 正・敬子 上原恵子 上原眞代 江原 愛子 大崎千都子 大沢浩一 小澤清子 加藤久男 加藤恵美子 金澤久美子 金子晴美・佐藤義幸 川口晃平 神田久男 木下グループ 小暮栄子 桜井 仁 佐藤千賀子 澁谷惇江 島崎佳宏 鈴木光子 鈴木成就 高橋大輔 瀧澤久美子 谷川 弥 たんぽぽ 千葉桜紀香 寺島伸二 富樫真澄 長尾修平 永島芳子 なかたに 博之 中山和男 野村佳生 林 洋子 ヒポフレンズ 藤尾正栄 藤岡憲子 星野 徹 松浦 信 松下蓉子 山根英里子 ゆうの風 吉井まゆみ 若林泰秀 匿名希望1名

団体会員

(有) ヒューマンインテグリティ

(同)環境技術研究所

(福) 昭和ゆたか会ライフ

(福)かんな会かんなの里

今回も心のこもったご支援に感謝申し上げます。

理事 栗原守夫 は、

昨年来、現場スタッフとして(2018年10月~2019年3月までの半年間はボランティアとして、その後は、マネジャーとして) 宿直・接客全般にわたり、勤務してまいりました。この度諸事情により、2020年3月末にて退任することになりました。短期間ではありましたが、森の家への貢献に感謝申し上げ、

ここに皆様にご報告させていただきます。

まついだ森の家情報

ホームページ 「まついだ森の家」で検索 http://www.normanet.ne.jp/^morinoie/

Facebook H・Pからご覧いただけます https://www.facebook.com/kimizutsuchi

メールアドレス ご意見お待ちしております matsuida-morinoie-2007-npo@amber.plala.or.jp



会費・ご寄付 いつでも受付中! ご支援よろしくお願いいたします。

年会費: 10,000円 · 3,000円 · 1,000円

ご寄付: 随時

お振込先:ゆうちょ銀行 口座番号 00100-9-631710